

防火ハンドブック贈呈のお知らせ

株式会社パロマ（愛知県名古屋市/代表取締役会長兼社長：小林弘明）は、2021年9月1日（水）の「防災の日」に合わせて名古屋市立穂波小学校にて「もしものための防火ハンドブック」の贈呈式を行いました。

式には名古屋グランパスの小西社長をはじめ、作成にご協力いただいた名古屋市教育委員会の鈴木教育長、名古屋市消防局の小出消防長が参加。また、名古屋市立穂波小学校・堀田小学校両校長、穂波小学校・堀田小学校代表児童に加え当社からは代表取締役会長兼社長の小林が出席し、小西社長と小林から児童に「防火ハンドブック」を贈呈しました。



↑ 児童へハンドブックを贈呈する
小林（写真左）と、小西社長（同右）

この「防火ハンドブック」は名古屋市内の小学校261校の高学年（5、6年生）約38,000人に配布される予定です。ガイドブックでは火事を防ぐために備えてほしいものや出火原因、火事が起こってしまった時の対応などを学ぶことができます。また子供が理解するだけでなく、家庭での話し合いや共に取り組むことを促すつくりとなっております。

ハンドブックは継続的に防火対策の大切さを伝えていくために、毎年の作成・配布を予定しています。また、連絡袋をノベルティとして合わせて配布します。

【ハンドブック概要】

- 16ページ、カラー
- 監修：名古屋市消防局
公益社団法人全国消費生活相談員協会
- 協力：名古屋市教育委員会
- 発行：株式会社名古屋グランパスエイト
株式会社パロマ

□防火ハンドブック PDF

<http://www.paloma.co.jp/vc-files/vs-files/csr/safety/pdf/boukahandbook.pdf>



以上

本件に関するお問い合わせ先

株式会社パロマ 広報室：052-824-5251（直通）

内容は発表時のものです。ご覧になった時点で、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。